

18. 大腿骨近位部骨折患者における早期リハビリテーション開始率

算式

【分子】 分母対象例のうち、手術年月日から数えて4日以内に
「H002運動器リハビリテーション料」を算定している患者（EFファイル）

【分母】 様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」が次のいずれかの退院患者（ICD-10：①M2435、②M2445、③S7200、④S7210、⑤S7220、⑥S7230、⑦S7270、⑧S7280、⑨S7290、⑩S730＝MDC160800）及び、当該入院期間中に「K0461（大腿）」、「K0731（股）」、「K0811（股）」のいずれか

※分母除外項目

1. 手術後3日以内に退院した患者
2. 当該入院期間中の様式1の手術情報に異なる手術日が2日以上ある

定義

大腿骨近位部骨折の入院患者のうち、手術日から4日以内にリハビリテーションが実施された患者の割合

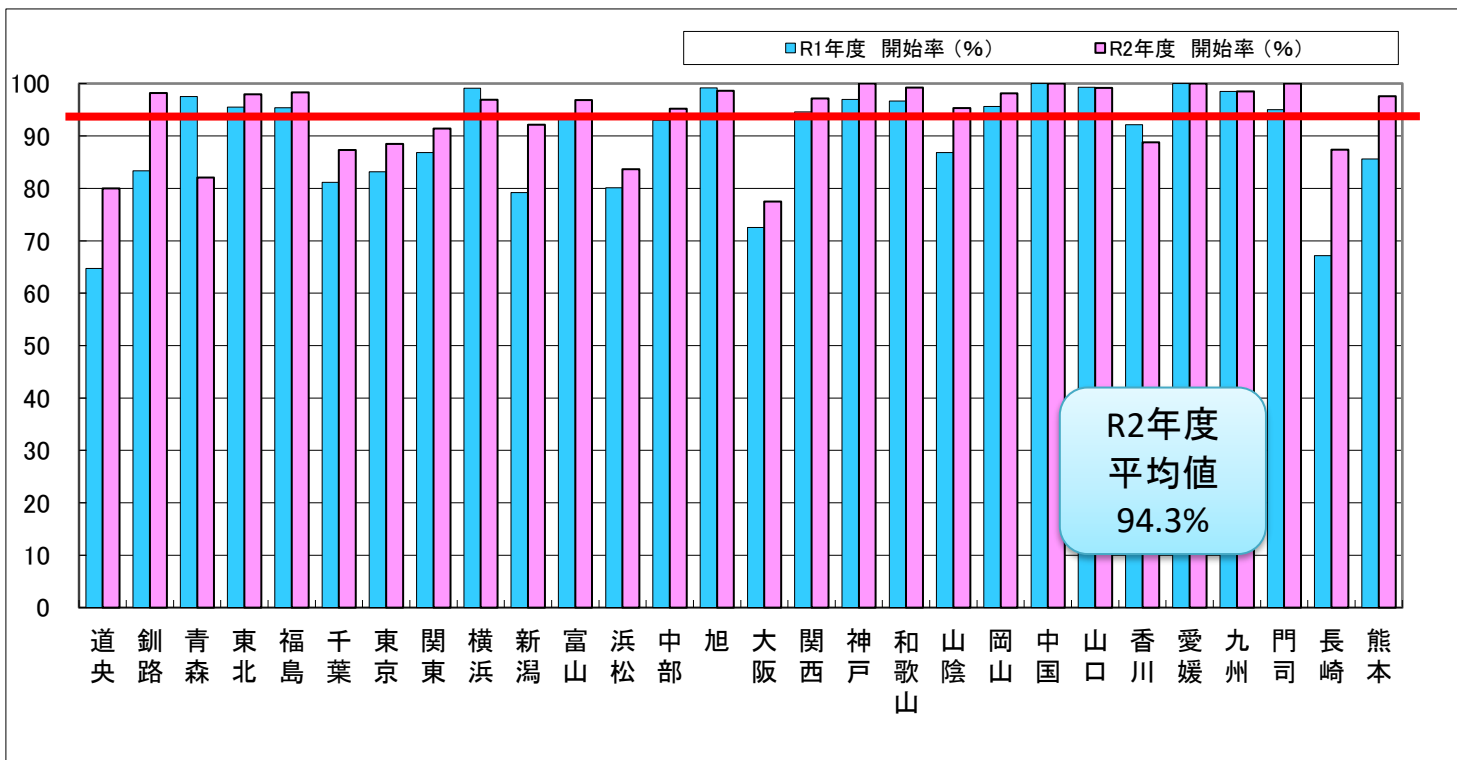
指標の解説

DPCデータより抽出

大腿骨近位部骨折患者に対して術後速やかに座位をとらせ、早期から起立・歩行を目指して下肢筋力強化訓練を行うことにより早期回復、早期退院に向けた取組を行っている状況から評価する。

実施率が高い場合には、患者の早期社会復帰に積極的に取り組んでいると評価できる。

18. 大腿骨近位部骨折患者における早期リハビリテーション開始率



No	施設名	R1年度			R2年度		
		分母	分子	開始率 (%)	分母	分子	開始率 (%)
1	道 央	17	11	64.7	15	12	80.0
2	釧 路	54	45	83.3	55	54	98.2
3	青 森	40	39	97.5	39	32	82.1
4	東 北	67	64	95.5	49	48	98.0
5	福 島	108	103	95.4	117	115	98.3
6	千 葉	69	56	81.2	79	69	87.3
7	東 京	89	74	83.1	78	69	88.5
8	関 東	220	191	86.8	186	170	91.4
9	横 浜	110	109	99.1	98	95	96.9
10	新 潟	120	95	79.2	102	94	92.2
11	富 山	61	57	93.4	63	61	96.8
12	浜 松	141	113	80.1	104	87	83.7
13	中 部	114	106	93.0	83	79	95.2
14	旭	118	117	99.2	143	141	98.6
15	大 阪	51	37	72.5	40	31	77.5
16	関 西	37	35	94.6	35	34	97.1
17	神 戸	66	64	97.0	44	44	100.0
18	和 歌 山	150	145	96.7	129	128	99.2
19	山 陰	114	99	86.8	107	102	95.3
20	岡 山	159	152	95.6	162	159	98.1
21	中 国	198	198	100.0	178	178	100.0
22	山 口	137	136	99.3	118	117	99.2
23	香 川	127	117	92.1	107	95	88.8
24	愛 媛	34	34	100.0	22	22	100.0
25	九 州	131	129	98.5	131	129	98.5
26	門 司	40	38	95.0	33	33	100.0
27	長 崎	277	186	67.1	254	222	87.4
28	熊 本	167	143	85.6	167	163	97.6
合 計		3,016	2,693	89.3	2,738	2,583	94.3
平均	500 床 以上	99.8	90.3	90.5	81.8	76.2	93.1
	400 床 以上	127.7	117.7	92.2	119.3	114.7	96.1
	300 床 以上	135.7	117.1	86.3	123.8	115.9	93.6
	300 床 未 満	61.4	55.9	90.9	59.6	56.4	94.7